

留学だより⑤



ナマステー！ AFS 7 1 期としてインドのパンジャープ州に留学中の井之前です。

1, AFS 中間オリエンテーション in Delhi 2, 今月の神様

今回はこの2本立てでお送りします!!

<AFS 中間オリエンテーション in Delhi>

10/11 から 10/15 にかけて AFS の中間オリエンテーションに参加しました。AFS は私の留学エージェントで、このオリエンテーションは三か月ぶりに同期に会える機会でした!

1 日目

オリエンテーションはデリーで行われるため飛行機で移動します。家の近いノルウェーの留学生と一緒に向かいました。3ヶ月前と一緒に飛行機に乗った時は本当に英語が喋れなくてコミュニケーションのかけらもなかったのですが、3ヶ月の時を経てちょっと仲良くなって心の中ではかなり喜んでます。

デリーの空港に到着すると3ヶ月前にドキドキしながら歩いた同じ道を通って AFS のスタッフさんと目的地まで向かうための車まで移動します。なんだか、3ヶ月前よりちょっと余裕があって、同じ道なのになんとかちょっと見え方が変わった気がします。気のせいでしょう。



左) 信じられない高さにある
コンセント

中央) 地平線を感じた

右) 3か月ぶりの景色

そしてデリーまでは1時間の飛行機でしたが飛行場から宿泊先の学校まで車で3時間。

Google マップでは1時間と表示されているようですがインドでは信用してはいけません

3時間の移動を経て宿泊先の学校に到着！宿泊先は学校で、寮に宿泊しました。寮の一室に案内され、久しぶりに AFS の友達と再会しました。宿泊先の学校の寮は私の学校の寮と全く違ってカシミール地方や、インドの東部など飛行機を使わなければ家に帰れないような距離に家がある人も多く、多くの人の顔立ちがモンゴルや中国系で同じインドでも文化

も顔立ちもあたりまえに違うのだなと思いました。

< 2 日目 >

2 日目の 10 月 12 日は Dussehra (ダッシェラ) というヒンドゥー教のお祭りで、10 の顔を持つラヴァナという悪魔をラーマ神が倒したことを記念しています。朝はその儀式を見させてもらいました。この儀式は Shastra と言って自分たちを守ってくれる武器に祈りをささげる儀式です。

その後は、このオリエンテーションの本来の目的であるこの三か月の振り返りを行いました。みんなと苦労したこと、挑戦したことなどを話し合っ、ほっとすると同時にちょっと焦りも生まれました。でもやっぱりこうやって共有できる仲間がいるっていいなあとしみじみ感じました。控えめに言って同期大好きですね。振り返りが終わるとリフレッシュで校内体験をしました。乗馬をしたり、アスレチックで遊んだりしてちょっとしたテーマパークのようでした。

夜になると歓迎会をひらいてもらい、寸劇や合唱、バングラ (インドダンス) で楽しみました。昼間にうっかり私もバングラを踊ったことがあると言ったことがきっかけであなたも踊りなよと、気づいたらステージの上にはいました。頭の中は？しかありませんでしたがこういうところもインドの面白ポイントです。

そしてついに Dussehra の本番が始まります。といってもインドで儀式がすんなり始まることはなく、ヒンディー語の先生が昔のヒンディー語 (日本でいう古文) でこのお祭りの解説を 30 分語り、ネイティブでも理解できない話を聞き続けるプチ修行を乗り越え、10 つの顔を持った像に火をつけます。大きな像がどんどん燃え落ちていく様子はとても迫力がありました。



Dussehra を燃やす様子



乗馬



儀式に使われた武器

< 3日目 >

2日目はもちろん女子会を開催し、午前1時就寝でしたが、3日目の朝はクロスカントリーの大会があるということで5時半集合。朝が早い!! しかし、走ったのは最後の部だったので、なぜ5時に起きたのだという気持ちとともに出発したのは8時。私はてっきり校庭を走るものだと思っていたので、出発してから道路を走ることに気がつきました。信じられないほどのデコボコの道とひょっこり出てくる牛に驚きながら、あっという間に3キロ走り切りました。今まで一人でインドの道を踏みしめたことがなかったので、このクロスカントリーはリアルなインドの街を見られて大変よりも面白いが勝っていました。

クロスカントリーのあとは休憩をはさんで再び AFS の研修です。今年 AFS でインドに留学しているのは私を含め12人。ほかの国は50人程いるので圧倒的に少ないです。でもその分みんなと仲良くなれるのが強みだったりします。

夜はバドミントンをしたり、天体ドームの望遠鏡で月を観察したりしました。夜に月を観察なんてエモいですね。



< 4日目 >

2日連続の4時半起きに定期考査を彷彿させます。でも向かう先はそう! タージマハル!! 本当に人生で一度は行ってみたかったなので、みんなでインドの服とメイクを朝からキメて頑張りました。バスで片道3時間は爆睡です。

到着すると手荷物検査場まで簡易バスで移動します。タージマハルにはスマホ、カメラ、飲み物、薬など必要最低限のものしか持ち込めないの、食べ物が見つかるとうそい勢いでごみ箱に捨てられます。ほとんどと言っていいくらい、外国人観光客の姿を見かけず、驚きました。

ツアーガイドさんの解説が終わるとタージマハルとの対面!! 怖いくらいの左右対称な建物と荘厳さに思わずうわあと声が出ました。ここぞとばかりに写真を撮りまくりました。でも35°Cの暑さと強い日差しは正直きつかったです。

タージマハルの中に入ると遠くからでは見えなかった細かな彫刻や石のマーブル模様が見えて、どうやって作ったか説明されてもいまだに信じることができません。

タージマハル訪問の後は、近くにある石の彫刻を作る職人さんのお店に訪問しました。タージマハルをつくった時と全く同じ工程を受け継いでつくっている様子が見られて感動しました。でもそこだけでは終わらず、彫刻の販売が始まります。今なら 20 パーセントオフと言われて、おやおやと値段を見ると軽く一万円越えで目が飛び出しましたね。

帰り道は睡魔と前日のクロスカントリーの筋肉痛で体がバキバキでディズニーランド帰りの疲労感を思い出しました。



<5日目>

ついにオリエンテーション最終日。まぶたを蚊に刺されて一日がスタート。このオリエンテーションを通して同期は勝手にソウルメイトだと思っています。次に会えるのは最後の帰国前オリエンテーションという人もいて本当にさみしかったです。ここからまたお互いの住んでいる地域で頑張ろうと思えました。

<今月の神様>

今月紹介する神様はラーマ神 (Lord Rama)。今回、私がオリエンテーションで祝った Dussehra の主人公です。ラーマは『ラーマーヤナ』という叙事詩の主人公で、ヴィシュヌ神の 7 番目の化身とされています。

ダシャラーは、ラーマが邪悪なラーヴァナ王を倒し、妻シーターを救出したことを記念する日とされています。なんだかマリオとピーチ姫みたいですね。



来月もお楽しみに！！ 井之前